

2025年度 入学試験問題  
一般選抜A日程 統一

全学部・全学科

# 日本史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	D	E	F	G	H	I	J	K
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

東北福祉大学

I 次の文章を読み、下記の問（1～7）に答えよ。

平安後期には日本の風土と人間性に根ざした国風文化と呼ばれる貴族文化が誕生した。この契機となったのが894（寛平6）年（1）の建議による遣唐使の中止である。唐からの影響を直接受けなくなったことで、これまで摂取されてき唐文化の消化・吸収と在来文化との融合が進行した。

文化の国風化に大きな役割を果たしたのがかな文字の普及であり、和歌や物語などの国文学の隆盛をもたらした。和歌では、905（延喜5）年（2）の命を受けた紀貫之らによって最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』が編纂され、<sup>(1)</sup> 六歌仙を初め多くの歌人の和歌が収録された。物語では、伝奇物語の（『A』）が現存する最古のものとされ、続いて歌物語の最初とされる（『B』）などが書かれた。11世紀に成立した紫式部の長編小説『源氏物語』と清少納言の随筆『枕草子』はともに国文学の傑作である。日記は、女性の作に擬して書かれた（『C』）に始まるとされるが、藤原道綱母の（『D』）など女性による作品が多い。

この時代の仏教の主流は、天台・真言の2宗である。両派とも祈祷により現世利益をもたらすことによって貴族と強く結びついていた。その一方で神仏習合も進み、仏と日本固有の神々とを結びつける本地垂迹説も生まれ、来世における極楽浄土への往生を願う浄土教の信仰も広がった。10世紀に（3）が京都市中で念仏を勧め、ついで源信が（『E』）を著し念仏往生の方法を具体的に示した。11世紀に入ると現世での頻繁な災害や治安の悪化などを背景に、<sup>(2)</sup> 浄土教の隆盛が促された。

浄土教の流行は美術にも影響を与えた。（4）が宇治の別荘に建立した平等院鳳凰堂には当時の代表的な仏師（5）によって作られた阿弥陀如来像が安置された。（5）は、時代とともに増大する仏像の需要に対応するため、従来の一木造りに代わる<sup>(3)</sup> 新しい技法を完成させ量産を可能とした。絵画では、唐絵にかわって<sup>(4)</sup> 日本の風物を題材とし優美な線と色彩で描かれた画風の絵画が生まれた。その手法は絵巻に発揮され、代表作に源氏物語絵巻や鳥獣戯画などがある。書道でも優美な和様が発達し、<sup>(5)</sup> 三跡と呼ばれる名手が現れた。

問1 文中の空欄（1～5）に入る人名を、語群〔①～⑮〕から選びその番号を記せ。

〔語群〕

- |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| ① 運慶   | ② 良源   | ③ 定朝   | ④ 空也   | ⑤ 菅原是善 |
| ⑥ 藤原道長 | ⑦ 円仁   | ⑧ 光孝天皇 | ⑨ 藤原頼通 | ⑩ 藤原時平 |
| ⑪ 醍醐天皇 | ⑫ 慶滋保胤 | ⑬ 菅原道真 | ⑭ 康尚   | ⑮ 村上天皇 |

問2 文中の空欄（A～E）に入る著作名を、語群〔①～⑭〕から選びその番号を記せ。

〔語群〕

- ① 蜻蛉日記      ② 紫式部日記      ③ 栄花物語      ④ 宇津保物語      ⑤ 竹取物語  
⑥ 落窪物語      ⑦ 土佐日記      ⑧ 伊勢物語      ⑨ 和泉式部日記      ⑩ 更級日記  
⑪ 続本朝往生伝      ⑫ 拾遺往生伝      ⑬ 往生要集      ⑭ 日本往生極楽記

問3 下線部（1）「六歌仙」に含まれない歌人を、次のア～カから選びその記号を記せ。

- ア．在原業平      イ．和泉式部      ウ．小野小町  
エ．大友黒主      オ．僧正遍昭      カ．文屋康秀

問4 下線部（2）「浄土教の隆盛」を促す大きな要因となった思想を何というか記せ。

問5 下線部（3）「新しい技法」について、平等院鳳凰堂の阿弥陀如来像の制作にも取り入れられたその技法を何というか記せ。

問6 下線部（4）「日本の風物を題材とし優美な線と色彩で描かれた画風の絵画」を何というか記せ。

問7 下線部（5）「三跡」と称される人物の組み合わせを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．藤原佐理・小野道風・藤原公任      イ．藤原行成・橘逸勢・藤原公任  
ウ．藤原佐理・小野道風・藤原行成      エ．藤原行成・橘逸勢・藤原実資

II 次の文章を読み、下記の問（1～7）に答えよ。

武家政権としての鎌倉幕府の支配権は、東国から西国へと拡大していった。源頼朝は、武士たちと主従関係を結び（①）として組織し、東国の荘園や公領を支配し（①）らの所領支配を保障した。1183（寿永2）年に後白河法皇と交渉し東海・東山両道の東国の支配権の承認を得た。

源義経が法皇から頼朝追討令を与えられ挙兵するが失敗し、源頼朝は軍勢を京都に送り義経追討を名目に諸国に（A）、荘園や公領には（B）を任命する権利を得た。

頼朝は、逃亡した義経をかくまったとして奥州藤原氏を滅ぼし、陸奥・出羽を支配下に置いた。1190（建久元）年に上洛し右近衛大将となり、<sup>(a)</sup>後白河法皇の死後に武家の棟梁に任じられた。

幕府の支配機構は、鎌倉に中央機関として（①）を組織し統制する（C）、一般政務や財政事務を担う公文所は後の（D）となり、裁判事務を担う（E）が置かれ、京都から招いた下級貴族を中心に頼朝を補佐した。

各国には（A）が置かれ、東国出身の有力御家人が任命され、軍事指揮官として国内の（①）を指揮して平時は<sup>(b)</sup>基本的権限として大番催促、謀叛人の逮捕、殺害人の逮捕などの治安維持と警察権の行使を担った。東国では（②）の在庁官人を支配して地方行政官の役割を果たした。

（①）から任命された（B）は、（③）を中心に謀叛人の所領におかれ、年貢の徴収と納入、土地管理と治安維持にあたった。

朝廷との交渉や西国の（①）の統轄にあたる（F）が置かれ、九州には（G）が置かれて地域の（①）を統轄し大宰府の実権を握った。

頼朝は、（①）に<sup>(c)</sup>地頭の任命により所領支配を保障し、<sup>(d)</sup>新たな所領を与えた。

東国は実質的に幕府の支配地域であったが当初は守護・地頭の設置に際して朝廷の承認が必要で、他方で朝廷は国司を任命し全国の一般行政を任せ、貴族や大寺社は受領や荘園領主として土地からの収益を握っていた。

幕府と朝廷の関係は、朝廷で制定された特別立法の法令で公卿の協議を経て太政官符・宣旨・院宣などの形で発布され朝廷から新制がだされた。

幕府は、（A）や（B）を通じて全国の治安維持にあたり、年貢未納入の（B）を罰し、朝廷の支配や荘園・公領の維持を担った。

建武の（④）では、摂政や関白をおかず、土地所有の確認には天皇の（⑤）を必要とした。中央には記録所や幕府の引付を受け継いだ（⑥）が設置された。

京都を制圧した足利尊氏は、幕府を開く目的に政治方針として（⑦）を定めた。

<sup>(e)</sup>幕府は軍費調達のために（A）に荘園や公領の年貢の半分を徴発する権限を認め、土地も分割するようになった。

莊園や公領の領主が年貢徴収を（ A ）に請け負わせる（ ⑧ ）も行われた。（ A ）は幕府から任命され、なかには（ ② ）の機能を吸収して支配権を確立する（ A ）も現れて、任国も世襲されるようになった。鎌倉時代の（ A ）と区別して室町時代は（ ⑨ ）と呼ぶこともある。

足利義満は、1392(明德3)年に南北朝の合体を実現し、内乱をおさめた。将軍を補佐する（ ⑩ ）は、（ C ）や（ D ）などの中央諸機関を統轄し、（ A ）に対して将軍の命令を伝達した。一般の（ A ）も領国は（ ⑪ ）に統治させて、自身は在京し幕府に出仕させた。

幕府は足利氏の家臣や（ A ）の一族、有力地方武士を集めて直轄軍の（ ⑫ ）を編成した。（ ⑫ ）は、平時は京都で将軍の護衛にあたり、将軍の直轄領の（ ⑬ ）の管理をさせて、（ A ）の動向をけん制した。

幕府財政は、（ ⑬ ）からの収入、（ A ）の分担金、（ B ）や（ ① ）に対する賦課金でまかなわれた。

幕府の地方機関として、幕府から独立する形で管轄の国を支配した（ ⑭ ）や守護統制と南朝勢力の討伐を任務とする（ ⑮ ）を置いた。足利基氏を（ ⑯ ）として（ ⑭ ）を開かせ、その（ ⑯ ）を補佐する関東（ ⑩ ）は上杉氏が世襲した。

問1 空欄(A～G)に入る適語の正しい組み合わせを、表のア～オから選びその記号を記せ。

[組み合わせ]

	A	B	C	D	E	F	G
ア	侍所	地頭	守護	問注所	政所	鎮西奉行	京都守護
イ	地頭	守護	鎮西奉行	問注所	京都守護	政所	侍所
ウ	鎮西奉行	守護	政所	侍所	問注所	京都守護	地頭
エ	守護	地頭	侍所	政所	問注所	京都守護	鎮西奉行
オ	京都守護	鎮西奉行	侍所	問注所	政所	守護	地頭

問2 空欄（①～⑯）に入る適語を、下記の語群〔ア～ト〕から選びその記号を記せ。

[語群]

ア. 鎌倉府      イ. 鎌倉公方      ウ. 奥州探題      エ. 管領      オ. 九州探題  
 カ. 建武式目      キ. 御家人      ク. 御料所      ケ. 国衙      コ. 在地領主  
 サ. 雑訴決断所      シ. 守護請      ス. 守護代      セ. 守護大名      ソ. 新政  
 タ. 旗本      チ. 平家没官領      ツ. 評定所      テ. 奉公衆      ト. 綸旨

問3 下線部(a)に関し、頼朝は後白河法皇の死後に何に任じられたか記せ。

問4 下線部 (b) に関し、基本的権限を何とよぶか記せ。

問5 下線部 (c) に関し、地頭の任命により所領支配を保障することを何とよぶか記せ。

問6 下線部 (d) に関し、新たな所領を与えたことを何とよぶか記せ。

問7 下線部 (e) に関し、このような法令を何とよぶか記せ。

Ⅲ 次の【文章A】を読み、下記の問（1～3）に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

問3 次の文章の空欄 (a ~ e) に入る適語を、下記の〔語群〕(①~⑮) から選びその番号を記せ。また下線部 (A・B) に関する下記の設問 (1・2) に答えよ。

国家による教育制度は、ヨーロッパからはじまった。近代<sup>(A)</sup> 国民国家の成立過程において、国家による教育制度が整備されていった。とくに (a) では革命のさなかに全市民の無償の公教育制度が宣言され、その後、19世紀に (b) 制度が完成した。

ヨーロッパの教会とおなじように、日本における教育も、もともと寺院でおこなわれていた。江戸時代になると師匠の私宅で読み・書き・そろばんが教えられるようになった。明治政府は、富国強兵のスローガンのもと、(a) を模範とし、近代的な学校制度を目指し、全国に (c) 以上の小学校がつくられた。20世紀初頭には就学率が (d) 割をこえるようになった。

1890 (明治23) 年に<sup>(B)</sup> 「教育に関する勅語」 (教育勅語) が定められ、忠君愛国の精神が教育の基本とされた。教育勅語は (e) の授業で教示され、学校儀式の場で奉読された。

〔語群〕

- |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| ① 5千   | ② 1万   | ③ 2万   | ④ 修身   | ⑤ 道徳   |
| ⑥ フランス | ⑦ イギリス | ⑧ ドイツ  | ⑨ 7    | ⑩ 8    |
| ⑪ 9    | ⑫ 国立教育 | ⑬ 私立教育 | ⑭ 普通教育 | ⑮ 義務教育 |

設問（1） 下線部（A）「国民国家」は、近代ヨーロッパにおいて誕生した。とくに国民主義というナショナリズムに基づいて建設され、人々が国家にたいする権利と義務をもつ「国民」が強く意識された。そのなかで「国語」は、ナショナリズムの中核的な規範となった。日本にける「国民国家」は、1889年に大日本帝国憲法が發布され、天皇の「大権」および「臣民」の権利と義務などが規定され、国家制度上、形成された。このような日本における国民国家の特色について、15字以内で記せ。

設問（2） 次に抜粋した下線部（B）「教育に関する勅語」の冒頭箇所の空欄（a～c）に入る適語を、下記のア～ウから選びその記号を記せ。

朕<sup>ちんおも</sup>惟<sup>たゞ</sup>フニ我カ皇祖皇宗<sup>はじ</sup>国ヲ肇<sup>はじ</sup>ムルコト宏遠ニ徳ヲ樹<sup>た</sup>ツルコト深厚ナリ我カ（a）克<sup>よ</sup>ク忠ニ克<sup>よ</sup>ク孝ニ億兆心ヲ一ニシテ世世<sup>そ</sup>厥<sup>そ</sup>ノ美ヲ濟<sup>な</sup>セルハ此レ我カ（b）ノ精華ニシテ（c）ノ淵源<sup>また</sup>亦<sup>こ</sup>実ニ此ニ存ス

ア．教育                  イ．国体                  ウ．臣民

IV 次の史料を読み、下記の問題に答えよ。

〔史料〕

身上<sup>しんしょう</sup>能<sup>よ</sup>き百姓は田地<sup>でんち</sup>を買い取り、弥<sup>いよいよ</sup>宜しく成り、身軀<sup>しんたい</sup>成らざる者は田畠<sup>こ</sup>沽<sup>きやく</sup>却せしめ、  
猶<sup>なお</sup>々身上<sup>なお</sup>成るべからざるの間、向後<sup>きょうこう</sup>田畠<sup>ちようじ</sup>売買<sup>た</sup>停止<sup>た</sup>為るべき事。

寛永二十年未三月

出典 御触書寛保集成

（『詳説 日本史史料集』再訂版、山川出版社 2020年 173頁）

問 史料の御触（法令）の名称と、幕府の目的を50字以内で記せ。

# 2025年度 入学試験問題

## 一般選抜 A 日程 分割

社会福祉学科  
教育学科 中等教育専攻  
医療経営管理学科

# 日本史

### 注意事項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に受験番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	D	E	F	G	H	I	J	K
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

東北福祉大学

I 次の文章を読み、下記の問（1～4）に答えよ。

天武天皇を中心に中央集権国家の形成が進んだ。天武天皇が編集を命じてその後、持統天皇の時、689年に（A）を施行し、それにもとづく農民支配の台帳としての（①）は人民統一の基礎となった。

文武天皇の命で刑部親王や藤原不比等らにより（A）を基礎にして編集され、701年に（B）が整備されて律令国家の仕組みが整った。

元正天皇の時代に成立した718年の（C）は、藤原仲麻呂によって757年に施行された。律は律令国家の刑法で、令は律令国家の行政法・民法である。

中央組織には、祭祀をつかさどる（②）と律令制下の最高官庁である（③）が置かれた。

地方組織として全国が畿内と<sup>(a)</sup>七道に行政区分された。西海道を統括する律令政府の<sup>(b)</sup>出先機関が置かれた。

官人は、位階が与えられて官職に任じられた（④）と五位以上の貴族は優遇され父祖の位階に応じて一定の位が与えられて出仕できる制度である（⑤）があった。

律令国家では、民衆は戸主を代表とする戸に所属し（⑥）に登録され、50戸で1里が構成された。唐の均田法にならって農民の生活を保障して徴税対象の確保を目的に6歳以上の男女に口分田を班給する制度の（D）が整備された。

民衆には、租や調、庸、雑徭が課せられ、兵役として宮城の警備に当たる（⑦）や九州の沿岸を守る（⑧）があった。

710年に都が（⑨）へと遷都された。（⑨）は、唐の都の（⑩）にならい碁盤の目状に東西と南北に走る道路で区画される（⑪）により整備された。

銭貨の流通をはかるために蓄銭量に応じて位階を授けることを定めた（E）が711年に定められた。

中央から派遣された国司が政治を行う拠点として国府（国衙）が設置された。712年には越後北部と陸奥の一部を割いて（⑫）がおかれ、後に国府は733年に秋田城に移った。陸奥国の国府と鎮守府として城柵の（⑬）が724年に築かれた。

人口増加による口分田不足を補うために722年には（⑭）が立てられ、さらに開墾奨励を目的に723年には（F）を施行した。743年には、墾田の永久私有を認めた（G）が発布された。それは、貴族・寺院や地方豪族らの私有地拡大を進めることになり灌漑施設をつくり、大規模な原野の開墾が行われ、独自の荘民をもたずに班田農民の賃租で経営が維持された（⑮）が成立した。

桓武天皇によって797年に設置された（⑯）は、国司交代に際して後任者が事務引き継ぎを完了した文書を前任者に与え、これを検査することで国司交代の不正を防いだ。

政治改革は、平城天皇や嵯峨天皇にも引き継がれた。平城天皇は官庁の統廃合を進めて財政負担の軽減をはかり、嵯峨天皇による平安京内の治安維持にあたらせる検非違使の設置は、後に都の警察裁判権を取り扱う京の統治を担う重要な役職となった。

律令制定以後に律令条文の補足や改正のためにだされた法令（ H ）と律令の実際の運営に際して具体的な規定がされた律・令・（ H ）の施行規則である（ I ）が分類・編集された。

嵯峨天皇の下で法整備がすすめられ、藤原冬嗣らが編集し官庁ごとに収録した（ ⑰ ）が820年に成立した。また清和天皇の命で藤原氏宗らが編集した（ ⑱ ）がある。

そして醍醐天皇の命で藤原時平らが（ H ）12巻を編集し、藤原忠平らが（ I ）50巻を編集した（ ⑲ ）が編纂された。

なお、（ ⑰ ）と（ ⑱ ）と（ ⑲ ）をあわせて（ ⑳ ）という。

問1 ①～⑳に入る適語を、語群〔ア～ノ〕から選びその記号を記せ。

〔語 群〕

- |         |         |             |          |         |
|---------|---------|-------------|----------|---------|
| ア． 衛士   | イ． 蔭位の制 | ウ． 勘解由使     | エ． 官位相当制 | オ． 延喜格式 |
| カ． 庚寅年籍 | キ． 弘仁格式 | ク． 戸籍・計帳    | ケ． 防人    | コ． 三代格式 |
| サ． 貞観格式 | シ． 初期荘園 | ス． 条坊制      | セ． 条里制   | ソ． 白河関  |
| タ． 神祇官  | チ． 西安   | ツ． 太政官      | テ． 多賀城   | ト． 長安   |
| ナ． 出羽国  | ニ． 平安京  | ヌ． 百万町歩開墾計画 | ネ． 平城京   | ノ． 令外官  |

問2 空欄（A～I）に入る法令の正しい組み合わせを、表のA～オから選びその記号を記せ。

〔組み合わせ〕

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
ア	大宝律令	養老律令	飛鳥浄御原令	墾田永年私財法	三世一身法	蓄銭叙位令	班田収授法	式	格
イ	飛鳥浄御原令	大宝律令	養老律令	班田収授法	蓄銭叙位令	三世一身法	墾田永年私財法	格	式
ウ	式	格	蓄銭叙位令	墾田永年私財法	班田収授法	養老律令	三世一身法	飛鳥浄御原令	大宝律令
エ	飛鳥浄御原令	大宝律令	養老律令	三世一身法	蓄銭叙位令	班田収授法	墾田永年私財法	式	格
オ	飛鳥浄御原令	養老律令	大宝律令	蓄銭叙位令	班田収授法	墾田永年私財法	三世一身法	式	格

問3 下線部 (a) の七道のうち、東海道・北陸道・山陰道・山陽道・南海道・西海道以外の古代の行政区を記せ。

問4 下線部 (b) 「出先機関」の名称と、その業務を20字以内で記せ。

II 次の文章を読み、下記の問（1～6）に答えよ。

江戸幕府は、全国に共通する貨幣を安定して供給するため、<sup>(1)</sup>金座・<sup>(2)</sup>銀座を開設し、慶長金銀の鑄造を行った。金座では小判・一分金などの鑄造が行われ、銀座では丁銀・豆板銀などが鑄造された。銭貨は、<sup>(3)</sup>明銭や悪銭が大量に流通していたことから、1636年に銭座を開設し（1）を大量に鑄造した。銀貨は、はじめ（2）貨幣であったため、取引のたびに目方をはかり、品位が鑑定された。

こうして金・銀・銭の三貨は統一貨幣として全国に流通し、商品経済の発展に大きな影響を与えた。三貨間の換算はその時々相場で行われたため必ずしも安定しなかった。そのうえ、東日本は（3）、西日本は（4）と称されるように中心となる貨幣が異なっていたことから（5）という金融業が発展した。大坂の天王寺屋や鴻池、江戸の三谷・三井などの（6）は、幕府や藩の公金の出納、為替・貸付・預金業務を行い、金融機関の役割も果たし、幕府や藩の財政を支えた。幕府による統一貨幣の流通量は十分ではなく、17世紀後半から、自領内の貨幣不足を補い、通貨量の調整を目的に、一定地域に限定した（7）という紙幣が発行され流通した。

幕府は、鉱山収入の減少や明暦の大火などにより財政が悪化するなか、勘定吟味役であった（8）の上申を聞き入れ、<sup>(4)</sup>初の貨幣改鑄を実施し、金含有率を減らした（9）を鑄造した。これにより幕府の財政難は一時緩和したが、物価の下落と物価の騰貴により人びとの生活を圧迫した。状況の改善をはかるため、<sup>(5)</sup>新井白石は（8）を罷免し、改鑄前の含有率・量にもどした（10）を発行した。だが、再度の貨幣交換はかえって社会の混乱を引き起こす結果となった。

問1 空欄（1～10）に入る適語を、語群〔①～⑳〕から選びその番号を記せ。

〔語 群〕

- |        |        |        |       |        |
|--------|--------|--------|-------|--------|
| ① 藩札   | ② 係数   | ③ 間部詮房 | ④ 銀遣い | ⑤ 柳沢吉保 |
| ⑥ 計量   | ⑦ 官札   | ⑧ 秤座   | ⑨ 秤量  | ⑩ 本両替  |
| ⑪ 宝永小判 | ⑫ 元禄小判 | ⑬ 慶長小判 | ⑭ 銭両替 | ⑮ 天保通宝 |
| ⑯ 札差   | ⑰ 掛屋   | ⑱ 荻原重秀 | ⑲ 両替商 | ⑳ 米遣い  |
| ㉑ 正徳小判 | ㉒ 数量   | ㉓ 寛永通宝 | ㉔ 枺座  | ㉕ 金遣い  |

問2 下線部（1）「金座」の鑄造を請け負った人物を、次のア～エから選びその記号を記せ。

ア．大国常是　イ．角倉了以　ウ．茶屋四郎次郎　エ．後藤庄三郎

問3 下線部（2）「銀座」が最初に開設された場所を、次のア～エから選び、その記号を記せ。

ア．江戸　イ．大坂　ウ．伏見　エ．名古屋

問4 下線部（3）「明銭」のなかでも輸入量が多くかつ良質で、日本で広く流通した銅銭の名称を記せ。

問5 下線部(4)「初の貨幣改鑄」の実施を承諾した将軍を、次のア～オから選びその記号を記せ。  
ア．徳川家宣 イ．徳川綱吉 ウ．徳川家継 エ．徳川家綱 オ．徳川家光

問6 下線部(5)「新井白石」らが行った一連の政治改革の名称を記せ。

Ⅲ 高校の「歴史総合」の授業で、次の【史料A】を読み、「女性史」について、3つのグループの生徒たちが、下記の①～③の課題を探究して発表した。これらの報告の概要を参照して、後の問(1～10)に答えよ。

【史料A】

(ア) 元始、女性は実に太陽であった。 <sup>しんせい</sup>真正の人であった。今、女性は月である。他に <sup>よ</sup>依つて生き、他の光によつて輝く、病人のやうな蒼白<sup>あおしろ</sup>い顔の月である。(中略) 私共はかくされてしまつたわが太陽を今やとりもどさねばならぬ。(中略) 自由解放！女性の自由解放といふ声は随分久しい以前から私共の耳辺にざわめいてゐる。併し <sup>しか</sup>それが何だらう。思ふに自由と云ひ解放と云ふ意味が <sup>はなはだ</sup>甚しく誤解されてゐはしなかつたらうか。(中略) 併し只外界の圧迫や拘束から脱せしめ <sup>いわゆる</sup>所謂高等教育を授け、広く一般の職業に就かせ、(イ) 参政権をも与え、家庭といふ小天地から親といひ、夫と云ふ保護者の手から離れて所謂独立の生活をさせたからとてそれが何で私共女性の自由解放であらう。(中略) 然らば私の <sup>しか</sup> <sup>ねが</sup>希ふ真の自由解放とは何だらう。云ふ迄もなく <sup>ひそ</sup>潜める天才を、偉大なる潜在能力を十二分に發揮させることに外ならぬ。

(注) 原文の正字・旧字は常用漢字に改めたが、仮名遣いは原文のままとした。なお便宜、ルビ付けをおこない、記号と二重下線を用いた。

① 19世紀イギリスの女性政治活動(報告の概要)

【史料A】は、『青鞥』第1号に掲載された、平塚雷鳥の青鞥社宣言からの引用です。青鞥の名は、18世紀イギリスにおける婦人参政権獲得を目指したブルー・ストッキング運動(会員は普段着の青い靴下をはいていた)に由来しています。

ここでは、19世紀イギリスにおける女性の政治参加を中心に報告します。18～19世紀のイギリスでは、広い意味で政治的活動に参加していました。たとえば、貴族の女性は議員の夫とともに、集票活動を担いました。中流家庭の女性は(a) 奴隸制に抗議して不買運動をおこない、(b) 穀物法の廃止を求めて集会を開き、慈善活動や署名活動などを推進しました。貧しい大衆女性は、いわゆる食糧暴動や選挙権を要求する(c) 民衆集会に参加する者も出てきました。1832年の選挙法改正によって、有権者の規定に「メイル(男性)」と明記され、女性が国政選挙で投票権を有さない点が法的に確定されました。そこで、19世紀には、法制度や教育制度において女性がこうむっている不利益の是正を要求する(d) 新しい女性運動が展開しました。

問1 下線部 (a)「奴隸制」の内容として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．イギリスでは 1807 年に奴隸貿易が停止された。
- イ．イギリスでは 1833 年に奴隸制が廃止された。
- ウ．アメリカでは 1865 年に大統領フィルモアの奴隸解放宣言が出された。
- エ．奴隸制の撤廃は 20 世紀前半の国際協定の締結にもとづいてなされた。

問2 下線部 (b)「穀物法」の内容として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．地主階級の優遇策
- イ．穀物価の高水準の維持
- ウ．制限付き外国小麦の輸入規制
- エ．小作身分の優遇策

問3 下線部 (c)「民衆集会」をめぐる「ピータールーの虐殺 (事件)」の内容として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．選挙権を要求する集会への弾圧
- イ．軍隊・官憲が乱入し多数が死傷した事件
- ウ．ワーテルローの戦い直前の 1819 年におきた事件
- エ．イギリスのマンチェスターでおきた事件

問4 下線部 (d)「新しい女性運動」は「新しい女」と呼ばれた女性たちによって支えられた。公的な場での労働・高等教育・政治運動・消費活動に顕著だが、生活面において自己の解放の意識を表現したと思われるものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．サイクリング
- イ．家庭菜園
- ウ．家庭教師
- エ．未婚

## ②原始・古代の日本女性史 (報告の概要)

【史料A】の二重下線 (ア) に「元始、女性は実に太陽であった。」と書かれています。近代の女性を「月」にたとえ、その対極に位置づけられた文だと考えられますが、その具体的な詳細については今ひとつわかりませんでした。そこで、私たちのグループでは、日本史の教科書に記載された原始・古代の「女性」の主な歴史情報を抽出して列挙します。

- a . 土偶
- b . 土器づくり
- c . 卑弥呼・壺 (台) 与
- d . 人物埴輪 (巫女)
- e . 高松塚古墳人物壁画
- f . 女帝 (推古・皇極=斉明・持統・元明・元正・孝謙=称徳)・天皇系図
- g . 戸籍・計帳・口分田・偽籍
- h . 光明皇后・井上内親王・天皇系図
- i . 国分尼寺
- j . 正倉院鳥毛立女屏風
- k . 万葉集・貧窮問答歌
- l . 平城上皇の変 (薬子の変)
- m . 摂関政治と外戚 (皇后・中宮・女御)
- n . 和歌・日記・仮名文字・源氏物語・枕草子・蜻蛉日記・更級日記
- o . 女房装束・裳着・小袖・女人結界

これらの歴史用語をながめると、王・大王・天皇、蘇我氏や (a) 藤原氏らをはじめとする皇室関係系図にあらわれる女性たち、残存する (b) 戸籍や計帳に記載された百姓（人民）の女性、歴史文化遺産に描かれた女性像、万葉集などの和歌、(c) 仮名文学（物語・日記）を書いた女性たち、女性の装束や宗教性（ケガレ意識）などに分けられます。

問5 下線部 (a)「藤原氏」にかかわる説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．持統天皇の子息草壁皇子と元明天皇とのあいだの女子（娘）が元正天皇である。
- イ．聖武天皇の光明皇后は、大織冠鎌足の子息不比等の女子である。
- ウ．桓武天皇と北家百川の女子旅子とのあいだの子息が淳和天皇である。
- エ．後一条天皇と後朱雀天皇の父は一条天皇、母は道長の女子彰子である。

問6 下線部 (b)「戸籍や計帳」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．戸籍制度の目的は班田収授制の実施のためである。
- イ．全国的な規模の戸籍は庚午年籍が最古である。
- ウ．計帳は古代の人口動態調査で民部省主計寮による庸の算定基礎となった。
- エ．計帳の実例は「興福寺文書」のなかに数多く残っている。

問7 下線部 (c)「仮名文学」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．仮名文字は奈良時代の万葉仮名を書きくずして成立した。
- イ．『源氏物語』の作者紫式部は、一条天皇の中宮定子に仕えた女房である。
- ウ．『枕草子』の作者清少納言の父清原元輔は受領層の中級貴族である。
- エ．『蜻蛉日記』の作者は藤原道綱の母で夫藤原兼家との婚姻生活を書き残している。

### ③日本の女性参政権（報告の概要）

【史料A】の二重下線 (イ) に「参政権」とありましたので、私たちは日本の女性参政権の問題について調査しました。

皆さん知っている通り、1946（昭和21）年11月3日に (a) 日本国憲法が公布され、翌年5月3日に施行されました。(b) 連合軍最高司令官総司令部 (GHQ) の占領下、思想や言論の政治活動の自由は保障され、戦前からの政党だけでなく、共産主義者の政治活動が許されました。さらに選挙法の改正によって、女性にもはじめて参政権が認められました。1946年4月の戦後初の総選挙（第22回）では、79人の女性が立候補し39人が当選し初の (c) 女性議員が誕生しました。しかし、翌年には選挙制度が変わって、女性議員は15名に減少してしまいました。その後は一桁代でほぼ推移しましたが、2005（平成17）年の総選挙

によってようやく 39 名の記録を超えることができました。

衆議院の議院定数は 465 人でそのうちの約 10%が女性です。また参議院の議員定数は 248 人でそのうちの約 26%が女性です（2023 年度）。女性議員が誕生してから 80 年近くほど経ちますが、いまだ政界は男性優位といわざるをえません。ジェンダー平等のスローガンは、まず政界から実践すべき課題だと、私たちは考えます。

問 8 下線部 (a)「日本国憲法」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．政府が作成した最初の憲法草案を GHQ が承諾し公布された。
- イ．昭和天皇の発議により枢密院と帝国議会の議を経て公布された。
- ウ．施行された 5 月 3 日は東京裁判（極東国際軍事裁判）開廷 1 周年にあたる。
- エ．公布された 11 月 3 日は明治天皇の誕生日である。

問 9 下線部 (b)「連合最高司令官総司令部（GHQ）」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．1945 年 10 月 2 日に成立した。
- イ．天皇を含む日本の統治機構の上に位置した。
- ウ．連合最高司令官はアメリカ陸軍元帥のマッカーサーである。
- エ．対日理事会と連合による占領政策の実施機関である。

問 10 下線部 (c)「女性議員」に含まれる人物を、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．平塚雷鳥
- イ．加藤シヅエ
- ウ．山川菊栄
- エ．伊藤野枝

IV 次の文章を読み、縄文時代の始まりについての新しい見方・考え方を、60 字以内で記せ。

青森県大平山元遺跡から出土した土器に付着していた炭化物についての調査結果が注目されている。すなわち、動植物や炭化物における炭素 14 の残量を、加速器質量分析（AMS）によって測定したところ、約 1 万 6 千 5 百年前とする年代が表示された。この土器の出現は最終氷期にまでさかのぼることがわかった。貝塚などの定住生活の遺構は約 1 万 1 千 5 百年前に出現するので、温暖化以前にはすでに土器が登場し、旧石器時代から縄文時代への移行がはじまったとする新しい学説が発表された。

# 2025年度 入学試験問題

## 一般選抜 A 日程 分割

福祉心理学科  
福祉行政学科  
共生まちづくり学科  
教育学科 初等教育専攻

# 日本史

### 注意事項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に受験番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	D	E	F	G	H	I	J	K
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

東北福祉大学

I 次の文章を読み、下記の問（1～6）に答えよ。

縄文文化の主な生業は、狩猟・漁労・植物質食料の採取であった。この時代の住居は、地面を掘りくぼめてその上に屋根を葺きおろした（1）が主体とされ、いくつかの家族が集まり集落を作って生活していた。このように縄文時代の人びとの暮らしがわかるのは、（2）から魚の骨や木の実の皮、壊れた土器や石器、骨角器など貴重な遺物が数多く発見されているからである。縄文時代の人々の信仰を知る手がかりも残されている。たとえば、女性をかたどった（3）などはそのうちの一つである。縄文時代には、(1) すべての自然物・自然現象に靈魂が存在すると信じられ、災いを呪術によって避けようとしていたと考えられる。

弥生文化の特徴は、（4）栽培を基礎とする農耕文化の成立と（5）の使用である。これらの文化や技術の多くは中国や朝鮮半島からもたらされたものである。稲穂を摘むための石包丁は、朝鮮半島南部の青銅器時代前期のものと酷似している。食料生産の成功は人口増加をもたらし、収穫率のよい耕地や水の確保、(2) 余剰生産物の争奪などをめぐる集落間の戦いを増加させた。集落のなかには居住地を溝で囲む(3) 環濠集落や山頂や丘陵地に集落を形成する高地性集落など防衛的機能をもつものが現れ、武器も発達した。防備を備えた強力な集落は、周辺の集落を統合し、(4) 小国を形成していった。

3世紀中ごろから、西日本を中心に発生した古墳は統一権力の出現を物語っている。出現期の古墳の多くは（6）と呼ばれる日本独自の形状で、上空から見ると鍵穴のような特殊な形をしている。古墳内部には長い木棺を（7）石室におさめた埋葬施設があり、副葬品には勾玉・管玉などの玉類や銅鏡などが多くこの時期の被葬者が司祭者的な性格をもっていたことを示している。中期に入ると、(5) 巨大化した古墳が現れる。古墳のまわりには（8）が並べられ、墳丘のまわりに堀をめぐらせたものもみられる。副葬品には鉄製武器・馬具などが加わり、被葬者の武人的性格が強まったことをうかがわせる。後期になると（9）石室の普及とともに小型化し、小規模な古墳が多数集まった（10）が発生するようになる。

問1 空欄（1～10）に入る適語を、語群〔①～⑱〕から選びその番号を記せ。

〔語 群〕

- |       |        |        |         |        |
|-------|--------|--------|---------|--------|
| ① 群集墳 | ② 石人   | ③ 土偶   | ④ 前方後円墳 | ⑤ 水稻   |
| ⑥ 円墳  | ⑦ 金属器  | ⑧ 粘土槨  | ⑨ 貝塚    | ⑩ 骨角器  |
| ⑪ 横穴式 | ⑫ 埴輪   | ⑬ 竪穴住居 | ⑭ 石棒    | ⑮ 小麦   |
| ⑯ 方墳  | ⑰ 磨製石器 | ⑱ 竪穴式  |         | ⑲ 平地住居 |

問2 下線部（1）のような原始社会に特徴的な信仰を何というか記せ。

問3 下線部(2)「余剰生産物」などの保管に用いられ、穀霊信仰の場としても活用された建物の名称を記せ。

問4 下線部(3)「環濠集落」として有名な佐賀県に存在する遺跡はどれか、次のア～オから選びその記号を記せ。

ア. 唐古・鍵遺跡 イ. 吉野ヶ里遺跡 ウ. 大塚遺跡 エ. 加茂遺跡 オ. 池上曾根遺跡

問5 下線部(4)「小国」として、1～3世紀頃に福岡県博多地方にあり、中国の王朝から印を授与された国の名称を記せ。

問6 下線部(5)「巨大化した古墳」のうち、大阪府堺市にある最大の規模の古墳はどれか、次のア～オから選びその記号を記せ。

ア. 塚崎古墳群 イ. 角塚古墳 ウ. 造山古墳 エ. 大仙陵古墳 オ. 箸墓古墳

Ⅱ 次の文章を読み、下記の問（1～5）に答えよ。

幕府や藩の過重な年貢負担や村役人の不正などに対し集団で抵抗した農民の運動である（①）がおこなわれた。（①）には、村々の代表者が百姓全体の要求をまとめて領主に直訴する（②）や大規模な政治的要求などを領主に強訴した全村民によるもので村役人層に指導され、大規模な政治的要求などを領主に強訴した（③）がある。（②）には、義民の直訴による一揆があり、義民は一揆において生命や私財を賭けて、行動した農民で義民として伝承されることがある。

義民の伝承例には、下総佐倉藩領の名主の（④）は藩主の厳しい政治を將軍徳川家綱に直訴した。上野国利根郡月夜野村の農民の（⑤）は、沼田城主の真田信利の厳しい年貢や夫役に対し越訴したという。その他の義民には、若狭の人（⑥）や信濃松本藩の人（⑦）のような人物がいる。

1686年に信濃松本藩の筑摩と安曇の農民が年貢減免を要求した（⑧）や1738年に陸奥磐城平藩の領内で領民への課税強化が原因で起こった（⑨）がある。

(a) 武蔵国中山道沿いの村々が、課役方針に反発して江戸幕府と対立した（③）が1764年から65年に起こった。

川越藩の財政援助を目的に1840年に幕府は、(b) 川越藩が庄内藩へ、庄内藩が越後長岡藩へ、越後長岡藩が川越藩への領地をたがいに入れかえることを命じたが、反対や一揆が起こった。(c) 庄内藩では、領地入れ替えの反対一揆が起こり、領民数万の百姓が村ごとに集まり、幕府の領主移転強制に反対し、幕府は翌年に撤回した。

凶作や飢饉時には、（①）が各地で同時に多発した。(d) 1732年には、西日本一帯でいなごやうんかが大量発生し大凶作となり、民衆の暮らしは大打撃を受けて1733年に有力な米問屋が米価急騰の原因をつくったとして（⑩）にあった。

(e) 1782年の冷害に始まる飢饉は、翌年の浅間山の大噴火を経て数年におよぶ飢饉となり、東北地方に多数の餓死者を出した。

江戸幕末と維新期に世直しの実行を求めて起こした（①）である世直し一揆は、慶応年間の米価の高騰により江戸や大坂を中心に一揆や打ちこわしが頻発し、1866年に武蔵野国一帯で発生した（⑪）や奥州の信夫・伊達郡の（⑫）、出羽国村山郡の一揆などが起こった。

問1 空欄(①~⑫)に入る人名または用語を、下記の語群〔ア~ソ〕から選びその記号を記せ。

〔語 群〕

ア. 打ちこわし    イ. ええじゃないか    ウ. 嘉助騒動    エ. 元文一揆  
オ. 佐倉惣五郎    カ. 信達騒動・信達一揆    キ. 惣百姓一揆    ク. 代表越訴型一揆  
ケ. 多田嘉助    コ. 寺西封元    サ. 村方騒動    シ. 礫茂左衛門  
ス. 百姓一揆    セ. 武州世直し一揆    ソ. 松木庄左衛門

問2 下線部(a)を何と呼ぶか記せ。

問3 下線部(b)を何と呼ぶか記せ。

問4 下線部(c)の事件は、どのように解釈できるか20字以内で記せ。

問5 下線部(d)と(e)の飢饉名を記せ。

Ⅲ 高校地歴科のA先生と生徒のBさんとの次の会話を読み、下記の間（1～7）に答えよ。

先生A 新型コロナ禍もようやく過ぎて、感染症の油断は禁物だけど、学習に集中できるようになったね。そこでこの機会に、感染症の歴史について、調査・探究してみてもどうかな。

生徒B はい。わたしもそう思っていました。そこで、世界史の教科書を読み返してみました。世界史では、中世ヨーロッパの (a) ペスト、大航海時代以降のアメリカ大陸での伝染病、19世紀から20世紀にかけて、(b) コッホの細菌学、ペニシリンの発見による抗生物質の誕生などが確認できました。しかし、意外なほど、感染症の歴史は書かれていませんでした。

先生A 記述の少ないなか、よく見つけましたね。では、日本史の教科書はどうだろうか。

生徒B はい。あわせて調べてみました。たとえば、奈良時代の (c) 天然痘の流行、鎌倉時代の伝染病、(d) 北里柴三郎と (e) 野口英世、理化学研究所の設立といった記述が目にとまりました。

先生A さすが、歴史が得意なBさんですね。私も以前から、感染症の歴史については、教科書でもっと詳しく触れるべきだと考えていました。百年前のいわゆる (f) スペイン風邪ですら扱っていない。時間に余裕があったら、もう少し、掘り下げて、探究して、クラスでプレゼンを試してみたらどうかな。

生徒B はい。わかりました。何か、参考になる文献はありますか。

先生A そうだね。最近出版された (g) 『感染症の歴史学』（飯島渉著、岩波新書、2024年）はコンパクトにまとまっているので、参考になるとおもうよ。私の購入本を貸しましょう。

生徒B ありがとうございます。じっくり読んで、プレゼンの準備をしたいと思います。

問1 下線部 (a) 「ペスト」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| ア．黒死病とよばれた     | イ．16世紀半に大流行した   |
| ウ．荘園制崩壊の要因となった | エ．明治時代に日本でも流行した |

問2 下線部 (b) 「コッホ」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| ア．結核菌を発見した       | イ．コレラ菌を発見した       |
| ウ．パリに伝染病研究所をつくった | エ．ノーベル生理学・医学賞を受けた |

問3 下線部 (c) 「天然痘」によって亡くなった、いわゆる藤原四氏のうち、平安時代に摂関家となった家名を、次のア～エから選びその記号を記せ。

- |      |      |      |      |
|------|------|------|------|
| ア．南家 | イ．北家 | ウ．式家 | エ．京家 |
|------|------|------|------|

問4 下線部(d)「北里柴三郎」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

ア．内務省衛生局に勤務した

イ．コッホに師事して細菌学を学んだ

ウ．破傷風菌毒素を発見した

エ．画像が新紙幣の1万円札に使用されている

問5 下線部(e)「野口英世」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

ア．宮城県出身である

イ．梅毒の研究をおこなった

ウ．帝国学士院賞の恩賜賞を受けた

エ．黄熱病の研究をおこなった

問6 下線部(f)「スペイン風邪」の調査報告書である、内務省衛生局編『流行性感冒』によれば、1918(大正7)年秋から1921年春、日本の感染者数は約2,380万人、死者数は約388,000人であった。しかし、この感染症は国民のあいだではほとんど忘れさられてしまった。その理由について、戦争や災害の観点から20字以内で記せ。

問7 下線部(g)『感染症の歴史学』を読んだBさんは、次の2箇所の記述(A・B)に注目した。各々の記述を読み、記述(A)についてはその内容の要約を、記述(B)についてはその学習上の効果を、各20字以内で記せ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

IV 次の史料の法令名称と、その政策目的について、冠位十二階との関連性を述べながら60字以内で記せ。

〔史料〕

一にいう。和をたいせつにし、人といさかいをせぬようにせよ。(略)

二にいう。あつく仏教を信仰せよ。仏教はあらゆる生きものの最後に帰するところ、すべての国々の仰ぐ究極のよりどころである。(略)

三にいう。天皇の命をうけたら、かならずそれに従え。(略)

四にいう。群卿<sup>まえつきみたち</sup>(大夫)や百寮<sup>つかさつかさ</sup>(各官司の役人)は、みな礼法をものごとの基本とせよ。(略)

五にいう。食におごることをやめ、財物への欲望を棄てて、訴訟を公明にさばけ。(略)

六にいう。悪しきを懲らし、善きを勧めるということは、古えからのよるべき教えである。(略)

七にいう。人にはそれぞれの任務がある。おのおのの職掌をまもり、権限を濫用しないようにせよ。(略)

八にいう。群卿<sup>まえつきみたち</sup>は百寮<sup>つかさつかさ</sup>は、早く出仕し、おそく退出するようにせよ。(略)

九にいう。信<sup>まこと</sup>は人の行なうべき道のみなもとである。なにごとをなすにもまごころをこめよ。(略)

十にいう。心にいきどおりをいだいたり、それを顔にあらわしたりすることをやめ、人が自分と違ったことをしても、それを怒らないようにせよ。(略)

十一にいう。官人の功績・過失をはっきりとみて、それにならった賞罰を行なうようにせよ。(略)

十二にいう。国司<sup>くにのみこともち</sup>や国造<sup>くにのみやつこ</sup>は、百姓から税をむさぼりとらぬようにせよ。(略)

十三にいう。それぞれの官司に任じられた者は、みな自分の官司の職務内容を熟知せよ。(略)

十四にいう。群臣<sup>まえつきみたち</sup>や百寮<sup>つかさつかさ</sup>は、人をうらやみねたむことがあってはならない。(略)

十五にいう。私心を去って公のことは行なうのが、臣たるの道である。(略)

十六にいう。民<sup>おおみたら</sup>を使役するのに時節を考えよ、とは、古えからのよるべき教えである。(略)

十七にいう。ものごとは独断で行なってはならない。かならずみなと論じあうようにせよ。(略)

(出典) 井上光貞(監訳者)『日本書紀 下』中央公論社1987年130-134頁

2025年度 入学試験問題  
一般選抜B日程 統一  
(3科目型)

全学部・全学科

# 日本史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
J	K	M	N	P	Q	R	S	T	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

東北福祉大学

I 次の文章を読み、下記の問（1～7）に答えよ。

朝廷では藤原氏の権力が高まりをみせるなか、地方では武士の反乱があいついだ。

朝廷は、地方の治安悪化に対して（①）や（②）などの一族を<sup>(a)</sup>押領使や追捕使として派遣し、また都の朝廷や摂関家などの警備にあたらせた。その一族が武芸や戦（いくさ）を職能とするようになり（A）とよばれた。

東国に根をおろした（②）のなかで（③）は、下総を根拠地にして、一族と争い国司とも対立した。そして、常陸・下野・上野を攻め落とし、東国の大半を占領した<sup>(b)</sup>（③）の乱が939年から翌年にかけて起こった。東国の大半を占領して新皇と自称した（③）は、940年に（③）の一族の（④）や下野の（⑤）らによって討たれた。

伊予国の前国司（⑥）は、瀬戸内海の家来を平定した際の功績が少ないことへの不満から、家来を率いて日振島を根拠地として<sup>(c)</sup>（⑥）の乱が939年から941年に起こり、伊予の国府や大宰府を攻め落とししたが、小野好古は追捕使となり、（⑦）らによって鎮圧された。

この乱の平定は、（⑦）を祖とする（①）や平貞盛の子孫のように、武名と武芸を継承する軍事貴族が成立した。（A）の実力を知った貴族らは、（B）として彼らに奉仕させ、身辺警護や都の警備にあたらせた。

摂津に土着していた（⑧）とその子の頼光と頼信は、藤原兼家や道長に仕え、諸国の受領を歴任して摂関家を支えた。

国衙の軍事力を担当した地方武士は（C）として組織され、受領の家子や上級武士に従う郎党からなる受領直属の武士は（D）とよばれ、摂関家などの貴族に仕えた侍を（E）とよび、院に仕えた侍を（F）とよんだ。

（A）は、私領拡大と保護を求めて土着した貴族に従属し郎党となり、（⑨）になり勢力を伸ばすことで地方の武士団として成長した。そして、中央貴族の流れをくむ（①）や（②）を（G）と仰いだ。

1019年に九州北部を襲った刀伊の襲来では、（⑩）の指揮で九州の武士により撃退した。

1028年に上総で（⑪）の乱がおこると、源頼信は房総半島に広がった乱を鎮圧し、それは源氏の東国進出のきっかけとなった。

朝廷では政治の転換を迎えた。天皇家や摂関家・大寺社は、税収の安定のために荘園の拡大をはかったが、国司は支配する公領（国衙領）が圧迫され荘園の不入の権利を取り消すなどで対立が深まった。

関白の（⑫）に皇位継承をおさえられてきた（⑬）は新たな政治を進めて、（⑭）を登用し、<sup>(d)</sup>1069年に法令を出した。中央に記録所（記録荘園券契所）を設け、荘園所有者

からの書類と国司の報告をあわせて審査し、基準にあわない荘園を停止した。荘園を停止された<sup>(e)</sup>石清水八幡宮領では、荘園 34 カ所のうち 13 カ所が整理対象となった。荘園整理は、貴族や寺社の荘園と公領が区別されるようになった。

国司は、公領を郡・郷・保などの新しい単位に再編成し、支配下の豪族や開発領主を郡司や郷司、保司として任命し徴税を請け負わせた。

国司は、田所や税所などの国衙の行政機構を整備し、代官として派遣した目代の掌握のもとで（⑨）に実務をおこなわせた。

鳥羽院政期には、<sup>(f)</sup>荘園と公領である郡・郷・保が並立する体制が確立した。耕地の大部分は名に編成されて有力農民に割り当てられ、後に（⑮）と呼ばれた。その（⑮）は、隷属農民や作人などの農民に耕作させて、年貢や公事、夫役などを領主におさめた。

陸奥北部では、豪族の安倍頼時が藤原経清らと国司と争う中で、朝廷の命で陸奥守・鎮守府将軍として（⑯）が子の義家と東国の武士を率いて安倍氏と戦い、出羽の豪族の清原武則のたすけをかりて安倍氏を滅ぼし源氏の東国の勢力確立の始まりとなった。

問1 空欄（①～⑯）に入る適語を、語群〔ア～ト〕から選びその記号を記せ。

〔語 群〕

- ア. 大江匡房    イ. 大江広元    ウ. 桓武平氏    エ. 後一条天皇    オ. 後三条天皇  
 カ. 在庁官人    キ. 在地領主    ク. 荘民    ケ. 清和源氏    コ. 平貞盛  
 サ. 平忠常    シ. 平将門    ス. 藤原純友    セ. 藤原隆家    ソ. 藤原頼通  
 タ. 藤原秀郷    チ. 源経基    ツ. 源満仲    テ. 源頼義    ト. 名主

問2 空欄(A～G)に入る適語の正しい組み合わせを、表のA～オから選びその記号を記せ。

〔組み合わせ〕

	A	B	C	D	E	F	G
ア	武士	院侍	棟梁	館侍	国侍	家侍	侍
イ	侍	武士	棟梁	家侍	館侍	院侍	国侍
ウ	武士	侍	国侍	館侍	家侍	院侍	棟梁
エ	棟梁	武士	家侍	侍	館侍	院侍	国侍
オ	棟梁	侍	武士	家侍	院侍	国侍	館侍

問3 下線部(a)の役割について20字以内で記せ。

問4 下線部(b)「( ③ )の乱」と下線部(c)「( ⑥ )の乱」をあわせて何とよぶか記せ。

問5 下線部(d)の法令名を記せ。

問6 下線部(e)のようになった理由について10字以内で記せ。

問7 下線部(f)の体制のよび方を記せ。

II 次の文章を読み、下記の間(1～6)に答えよ。

元禄時代に始まった国文学の研究に国学の礎をみることができる。(1)は「制の詞」を否定して、自由な言葉使いを求め歌学の革新を本格化させた。(2)は『源氏物語』や『枕草子』を研究し、古典文学の注釈書などを著した。歌人としても歌学革新をすすめ、幕府の歌学方に登用された。(3)により著された(1)『万葉代匠記』は文献学的考証に優れ、その実証的な研究手法は国学の発展に大きな影響を与えた。

18世紀に入り、(4)は『古事記』や『日本書紀』の古典研究から古道の解明を目指し、国学を創始した。(5)は、特に『万葉集』の研究に励み、儒学や仏教の影響をうけていない古道を追求した。著作には『国意考』『万葉考』などがある。(5)に学んだ(2)本居宣長は、「漢意」を激しく批判して、日本古来の精神「真心」に返ることを主張した。また、源氏物語などの古典文学の研究を通じて(3)「もののあわれ」を重視し、政治や道徳から文学を解放することを主張した。国学者(6)は、幕府の許可を得て和学講談所を設け、古典を収集・分析した『群書類従』を刊行し、日本の史学・国文学研究に大きく貢献した。また、(7)は『雨月物語』などを著し、読本の作家として活躍した。

本居宣長の死後、その思想を受け継いだ(8)は国学の宗教的な側面である(4)復古神道を大成させた。(8)のもとには『農政本論』を著した(9)や、明治政府の神道政策に影響を与えた(10)など多くの門人が集まり、とくに中部地方や関東で武士や豪農・神職からの支持を得た。幕末期には、(5)尊王攘夷運動に大きな影響を与え、国学の主要勢力となった。

問1 空欄（1～10）に入る人名を、語群〔①～⑳〕から選びその番号を記せ。

〔語 群〕

- ① 飯田忠彦      ② 本居春庭      ③ 楫取魚彦      ④ 加藤千蔭      ⑤ 平田篤胤  
⑥ 加藤美樹      ⑦ 大国隆正      ⑧ 田中大秀      ⑨ 北村季吟      ⑩ 塙保己一  
⑪ 契沖            ⑫ 賀茂真淵      ⑬ 戸田茂睡      ⑭ 佐藤信淵      ⑮ 元田永孚  
⑯ 山県大弐      ⑰ 荷田春満      ⑱ 荒木田久老    ⑲ 伴信友      ⑳ 上田秋成

問2 下線部(1)『万葉代匠記』の執筆を依頼した人物を、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア. 徳川頼房      イ. 徳川光圀      ウ. 徳川綱條      エ. 徳川宗堯

問3 下線部(2)「本居宣長」が開設した私塾の名称を、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア. 古義堂          イ. 鈴屋            ウ. 護園塾          エ. 鳴滝塾

問4 下線部(3)「もののあわれ」の説明としてもっともふさわしいものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア. 他者への思いやりや愛情  
イ. 自然や物事に触れて感じる情趣や哀感  
ウ. 他者に対する礼儀や礼節  
エ. 物事の奥深くにある本質

問5 下線部(4)「復古神道」の教義として正しいものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア. 儒教の五倫五常      イ. 仏教の戒律      ウ. 惟神の道      エ. 道教の戒律

問6 下線部(5)「尊王攘夷運動」が盛んになった背景として正しいものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア. 日米修好通商条約の締結      イ. 鎖国の強化      ウ. 幕府の財政改革  
エ. モリソン号事件

Ⅲ 歴史総合の課題探究型の学習において、「大航海時代と日本」をテーマにして、出席している生徒たちのあるグループが発表した。その報告にたいする生徒からの質問や意見(①~⑩)についての問(1~10)に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

【質問①】 今回の報告のために、仙台市博物館で開催された特別展「大航海時代へーマルコ・ポーロが開いた世界一」を参観したと聞きました。そこでコロンブス図書館所蔵 (a) 『東方見聞録』(印刷本)の「日本(チパング)」の箇所、コロンブス自身が「多量の金」と書き込んでいたようですが、コロンブスは日本に興味を持っていたとおもわれますね。

問1 下線部(a)『東方見聞録』の別名を、次のア～エから選びその記号を記せ。

ア.『集史』      イ.『三大陸周遊記』      ウ.『世界の記述』      エ.『世界史序説』

【質問②】 年表と教科書の地図に見える、(b) トルデシリャス条約について説明してください。

問2 下線部(b)「トルデシリャス条約」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

ア. 1494年6月7日、スペインとポルトガル間に締結された条約である。

イ. スペインとポルトガルとの間の植民地活動を調整するための境界線についての条約である。

ウ. はじめローマ教皇アレクサンデル6世が教皇子午線を提示したが、ポルトガル王ジョアン2世は不服であった。

エ. あらためて締結された条約では、ベルデ岬諸島の西370レグア(約1,850km)の子午線を境界とし、西方をポルトガル、東方をスペインの活動領域とした。

【質問③】 年表にも見える通り、(c) アメリゴ・ヴェスプッチが新大陸の南緯52度あたりまで航海をしたようですが、それでアメリカ大陸と呼ぶのでしょうか。

問3 下線部(c)「アメリゴ・ヴェスプッチ」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

ア. イタリアの商人で探検家である。

イ. イタリアの探検隊に加わり南アメリカ沿岸を探検する。

ウ. コロンブスの知人である。

エ. ポルトガル探検隊を率いて南アメリカが新大陸であることを発見する。

【質問④】 1510年にポルトガルが占領した(d) ゴアは、どのような場所でしょうか。

問4 下線部(d)「ゴア」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

ア. ベンガル湾に面した港湾都市

イ. インド西部の地名

ウ. キリスト教布教の中心地

エ. ザビエルの遺骸が眠る地

【質問⑤】 マゼラン海峡は地理の授業でも学習しましたが、(e) マゼランについてももう少し詳しく教えてください。

問5 下線部(e)「マゼラン」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．ポルトガルの航海者    イ．スペイン王カルロス1世の援助を得て出航  
ウ．スマトラ島で戦死    エ．地球球体説の実証

【質問⑥】 新大陸のメキシコ銀のことについて触れていましたが、日本でも石見銀山から産出された銀が、17世紀初頭には全世界の4分の1から3分の1に及んだそうです。その(f) 精錬法について知っていますか。

問6 下線部(f)「精錬法」の名称を記せ。

【質問⑦】 大航海時代の影響は、16世紀の日本にも及びました。その一つが、(g) 鉄炮の伝来でしょう。倭寇がもたらしたとする説もありますが、17世紀初頭に著された『鉄炮記』によれば、種子島時堯がポルトガル人から鉄炮2挺を買い求めたことが記されているようですね。

問7 下線部(g)「鉄炮」について、この時期の主要な産地ではない場所を、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．堺    イ．国友    ウ．根来    エ．名古屋

【質問⑧】 (h) 『聖フランシスコ・ザビエル全書翰』について話をされましたが、私も図書館で探して読んでみました。布教の対象となる日本人について書いている点が気になりましたが、報告者はどのような感想を持ちましたか。

問8 下線部(h)「『聖フランシスコ・ザビエル全書翰』」の一部を下に引用する。その空欄(あ)に入る適語を、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．嫌悪    イ．名誉    ウ．警戒    エ．猜疑

「日本人より優れている人々は、異教徒のあいだでは見つけられないでしょう。彼らは親しみやすく、一般に善良で、悪意がありません。驚くほど(あ)心の強い人びとで、他の何よりも(あ)を重んじます。」

【質問⑨】 ザビエルの精神を継承したと評価される、(i) ヴァリニャーニについて知っていることを教えてください。

問9 下線部 (i) 「ヴァリニャーニ」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．イエズス会の巡察師                      イ．『イエズス会日本年報』を作成  
ウ．伴天連追放令を策定                      エ．天正遣欧使節を計画

【質問⑩】 今回の発表はとても評価できるものとおもいますが、そもそも、どうして (j) 大航海時代とよばれるような時代が生まれたのでしょうか、教えてください。

問10 下線部 (j) 「大航海時代」の説明として誤っているものを、次のア～エから選びその記号を記せ。

- ア．15～17世紀初頭、西ヨーロッパ諸国によるインド航路の航海や、アメリカ大陸への到達をなした時代を、大航海時代と呼んでいる。  
イ．大航海時代は、思想・芸術・科学などの面で、人間性の自由や解放を求めるルネサンスや、旧来のカトリック教会を批判する宗教改革の時期にあたる。  
ウ．莫大な富をもたらす金や香辛料の交易の主導権は、中国やインド、またムスリム商人らが掌握しており、ヨーロッパの商人は彼らの活動に依存していた。  
エ．大航海時代に形成された主権国家体制においては、オランダ・イギリス・フランスが有力な国々であったが、17世紀前半にはスペインやポルトガルが全盛となった。

IV 表1と表2を参考にして、綿糸の輸出が増加した要因を60字以内で記せ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。